

エルザ自然保護の 会の誕生と活動

川合季彦



ライオンと人間の心暖まる交流を描いた「野生のエルザ」の物語は、過去長い年月にわたって全世界のあらゆる階層の人々の心をとらえ、自然を守るためにも何かをしたいという気持ちを多くの人の心に起こしつづけています。そして、一九七六年に「野生のエルザ」の著者ジョイ・アダムソン夫人が来日したのを機会に自然を守る民間団体として誕生した（一九七六―一六―二四）のが「エルザ自然保護の会」（通称エルザの会）です。

エルザの会は「野生のエルザ」の愛読者はもちろん、自然保護に関心と理解のある人々の集まりです。自然保護をより広く、より多くの人の手によって、自然保護は身近なことから「をスローガンに、運動を全国的なものに高め、しかも有機的に展開していくことを目的としています。また、自然保護の目を日本だけに限らず世界全体に向け、国際的に交流でき得る団体であることも、特色のひとつです。エルザの会は、このような

理想を掲げ、活動をはじめました。

おもなものを拾いあげてみますと、

①基金の開設 ②アフリカゾウ救助基金…人口増大にともなう生息地の自然破壊と象牙めあての密猟のために、いまアフリカゾウは危機を迎えています。このアフリカゾウを救うための基金で、集まった資金は国際自然保護連合(IUCN)のスイス本部内アフリカゾウ研究委員会と相談のうえ、もつとも効果的な用途に使用します。

③コジエリン保護基金…頭の黒いスズメとして知られているホホジロ科の野鳥ですが数が少なく、生息地も限られています。一九六六年に新利根川の河口近くで発見された集団営巣地の真中に自動車道路を造る計画が発表されたのを契機に、せめて道路のコースをずらしてもいいと交渉中です。

④アダムソン援助基金…人手で育てられたヒョウの子を自然へ帰す試みをはじめたアダムソンに、文字どおり資金的援助

助をしようというものです。

② サフアリ・パーク反対決議 富士山

(緑)を守りながら活動しようというところから行われているものです。

麓に建設される予定のサフアリ・パーク

⑦ 日本全土を禁猟区にしようという運動をつづけています。

に対し、サフアリ・パークは自国及び他

⑧ イルカを法的に保護するよう運動を展開中です。

国の自然破壊に加担する施設であること

など七項目の反対理由により、声明書を

以上のような活動を通じて感じるの

出しました。この声明書は当事者である

すが、言うは易く、行方は難し、の言葉

静岡県知事、小泉アフリカライオンサフ

どおり、私たちの理想のように事は運ば

アリ株式会社、大成建設株式会社、富士

ず、いつもながら、もどかしさを感じ

銀行に宛てると同時に、その写しを国内

ずにはいられないというのが現状です。

外(外国宛は英文)の団体および報道機

エルザの会事務局としてはすべての会

関約九〇に発送しました。

員が、何かどこかで、会の活動に関わ

③ 抗議声明 日本人の空手家がトラと

ついでけるような運動を展開したいと思

格闘するショウを企画しましたが、これ

ついでいます。

に抗議声明を出し、結局、この企画は中

止されました。

④ 「絶滅のおそれある動植物の取引に

〈事務局〉

関する条約」(ワシントン条約)の批准

〒三〇〇—三二 茨城県新治郡桜村竹

を促進する決議をおこない、政府に働き

園三二五—三二六 藤原英司方

かけています。

〈会費〉 年額

⑤ 茨城県茨城大池とその周辺をサンク

一般会員…二、〇〇〇円

チュアリにするよう県に働きかけていま

若年会員(一五歳以下)…一〇〇〇円

す。地方で人知れず失われていく自然を

法人会員…五、〇〇〇円

守る活動の一環です。

〈会費および寄付金の払込先〉

⑥ 会の刊行物に再生紙を使用していま

郵便振替口座…東京六―四〇四八七

す。これは紙が木から作られることから

常陽銀口研究学園都市支店、普通預金

紙を使用するに当たって、できるだけ木

口座No九〇八四五